

スローガン

「まちから～2024」

今年度より、青山地区の地域活動を活性化し、安全で安心して暮らせる地域づくりを目指します。

ごあいさつ

青山まちづくり協議会
会長 星村 正幸

青山地区自治会連合会
会長 角石 智昭

青山地区まちづくり協議会の会長に再任されました星村でございます。

前年度はさまざまな制限も解除され、地域活動を再開することができました。各団体の皆さま、ならびに地域住民の皆さまのご理解とご支援に感謝申し上げます。

青山地域への入居開始から40年を迎えようとしています。今年度は「青山は半歩未来へ」をテーマに掲げ、安全で安心して暮らせる地域を持続継続できる環境づくりを目指します。合言葉は3つの「まちから」です。

- ①地域愛和の「街の力」
- ②地域の声をカタチに「街の声から」
- ③温かい地域のつながりは「街のカラー」

これまで、まちづくりにご尽力頂いた諸先輩方に感謝するとともに、知恵と経験を受け継ぎ、発展させていくため、情熱をもって尽力いたします。

青山地区の新たな一歩へ向けて、3つの「まちから」に皆様の「ちから」を承りますよう心からお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

この度、青山地区自治会連合会会長を再任させていただく事になりました青山1丁目の角石（49）と申します。

昨年は1丁目自治会長を兼務しながら連合会長を務めておりましたが、本年度は自治会長を退き、引き続き青山地区自治会連合会長としての経験を活かしつつ、これまで以上に「青山地区全体の前進」を進めていきたいと考えています。

地域運営についてこの数年で考え方や取り組み方も変わりつつあります。

現状に応じた対応はもちろんの事、この先ほんの数年前を見据えた問題点の解決に積極的に取り組みたいと思います。

今後大きな問題となって来る事の1つとして「安全な団地の維持」があります。物価高騰でこのままでは前進どころか維持していく事すら難しくなるであろう資金面の問題も、早い段階で解決策を打ち出す必要があると捉えています。また、若い世帯の周困との繋がりや、高齢者世帯の安心して暮らせる地域づくり、これまで以上に災害時を想定した地域防災にも取り組みます。

これからの「青山」の発展に最善を尽くしてまいりますので、是非とも皆様、今後もお力添えをお願いします。

